

# 古川町商工会 経営発達支援計画 第5期（令和3年度～令和7年度）

令和7年度実績（R7/4/1～R8/3/31）

## ■小規模事業者に対する長期的な振興のあり方

—事業者の持続的経営を支援—

事業者に寄り添った経営指導や相談体制により、人材確保対策・効率的な事業経営・新たなマーケット開拓等の推進により、管内中小企業者を支援。  
地域資源を活かした商品開発等に対する支援。

## ■経営発達支援事業の目標とその達成に向けた方針

目標① 「小規模事業者の経営力向上のための事業計画策定支援を行う」に対する方針

持続的な経営を進めるためには自社の経営を客観的に確認するために分析が必要である。また、経営状況を確認した上で、将来に向けた事業計画の策定支援を行っていく。

（具体的な取組）

- ・巡回による経営分析の重要性周知
- ・経営分析手法の提供
- ・決算・確定申告時等における経営分析機会の提供
- ・事業計画策定支援

目標② 「経営資源を最大限に活用した販路開拓の支援を行う」に対する方針

計画策定から実行支援まで一貫して伴走型支援を実施し、事業者の成長発展に向けた支援を積極的に行う。計画の過程で生じる様々な課題に対して各種関係機関との連携を強化しながら事業者にとってよりよい選択ができるように導いていく。また、支援施策を積極的に活用することで事業者の課題に応じて対応するよう努める。これによって商工会の利用価値を高め、頼られる支援機関としての立ち位置を確立する。

（具体的な取組）

- ・経営計画の立案及び積極的な実行支援
- ・施策及び関係機関に関する情報提供
- ・販路開拓の機会の創出
- ・提供

目標③ 「創業の促進並びに事業承継の支援を行う」に対する方針

売上減少や後継者不在を理由とする事業者数の減少が今後ますます深刻となる。  
事業承継支援と併せ、創業者への支援をより充実させ地域内の小規模事業者の維持・向上に努める。

（具体的な取組）

- ・新規創業者を掘り起こし、創業を促進する
- ・円滑な事業承継を推進し、廃業を減少させる

事業評価基準

評価	A	B	C	D
達成率	目標を達成することができた	目標を概ね達成することができた	目標を半分程度しか達成することができなかった	目標をほとんど達成することができなかった
	100%以上	80%~99%	30%~79%	30%未満

経営発達支援事業の内容

項目	事業概要	目標	実績	達成率	評価	具体的内容・効果・課題など
1. 地域経済動向調査 に関する事  総合評価 <b>A</b>	①地域経済動向レポート発行回数	4回	4回	100%	A	地域経済動向レポートは飛騨管内の景気動向調査の結果を中心に各種統計による経済的動向について情報を提供した。また目標には無いが隔週で配布している「商工会ニュース（A4・1枚）」においても、発行時に話題性のある情報を掲載発行し、FAX送信およびHPに掲載している。
	②レポートのホームページ掲載	4回	4回	100%	A	
	③セミナー配布	3回	3回	100%	A	
	④巡回活用および配布	300件 ×4回	600件 ×4回	200%	A	
2. 需要動向調査 に関する事  総合評価 <b>A</b>	①調査対象事業者数	3社	17社	566%	A	今年度も7月に商工マルシェを開催。出店した事業所毎に、アンケート用紙を作成し訪れたお客様に記入してもらった。また、今後の経営の参考にしていただくため、回収したアンケート結果を事業者へフィードバックした。
	②レポート提供事業者数	3社	17社	566%	A	
	③1事業者あたりのサンプル収集数	50件	34件	68%	C	
	④延べサンプル数	150件	588件	392%	A	
3. 経営状況の分析 に関する事  総合評価 <b>A</b>	経営分析件数	60件	60件	100%	A	巡回時だけでなく、記帳指導や決算指導時にも経営分析の必要性を説き実施を勧めていく。特に売上高や利益の減少が著しい事業者、設備投資や経営改善を図る事業者については、積極的に経営分析を推奨し業績低迷の原因究明等を行う。

項目	事業概要	目標	実績	達成率	評価	具体的内容・効果・課題など
4. 事業計画作成支援に関すること	①事業計画策定件数	51件	52件	101%	A	<p>国版持続化補助金や県版持続化補助金、マル経融資などの申請支援において経営分析及び経営計画策定を実施した。今後も継続して事業者の掘り起こしを図る。創業計画に策定については、創業セミナーを受講している創業予定者に個別で相談・対応に努めており、こちらも引き続き策定支援を行っていく。事業承継計画についてはアンケートを基に支援案件の掘り起こしに力をいれていく。</p>
	②事業承継計画策定件数	4件	0件	0%	D	
	③創業計画策定件数	5件	3件	60%	C	
5. 事業計画策定後の実施支援に関すること	総合評価 <b>B</b>					
	(1) 事業計画策定事業者					
	①対象事業者数	51件	52件	101%	A	<p>経営分析を行った事業者に対し、事業計画策定を推奨し取り組んだ。また、様々な補助金申請をきっかけに、事業計画を作成した事業者に対しては、申請後のフォローアップを実施し、各種経営支援機関と連携して、事業計画を円滑に実施できるように進めた。</p>
	②延べ回数（頻度）	261回	236回	90%	B	
	③売上増加事業者数	7件	15件	214%	A	
	④経常利益1%以上増加の事業者数	5件	7件	140%	A	
	(2) 事業承継計画策定事業者数					
	①対象事業者数	4件	0件	0%	D	<p>目標件数未達であった。事業承継はセンシティブな部分が多く、計画通りに進めることは難しい。しかし、次年度は承継に関する大規模アンケートの実施を予定しておりその結果から掘り起こしをしていくことで支援に繋げていく。</p>
	②実施頻度	年2回	年0回	—	—	
	③延べ実施回数	8回	0回	0%	D	
	(3) 創業計画策定者					
	①対象事業者数	5件	3件	60%	C	<p>目標件数を下回る結果となった。引き続きビジネスサポートセンターを始めとする他の支援機関（市内金融機関、岐阜県信用保証協会など）と連携を図り、創業者支援や創業後のフォローアップを実施していく。</p>
	②実施頻度	年3回	年1回	—	—	
③延べ実施回数	15回	5回	33%	C		
総合評価 <b>C</b>						

項目	事業概要	目標	実績	達成率	評価	具体的内容・効果・課題など
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	(1) 展示会・商談会・物産展推進目標					
	①展示会出展 事業者数	2社	1社	50%	C	今年度は商談会、物産展を各1回ずつ参加することができた。また、昨年も商工マルシェを開催したことで、地元の新規需要の開拓に寄与する事業を行うことができた。地元地域での知名度向上などが主たる目的であったため、売上については集計していない。今後も引き続き情報提供を行い、展示会や商談会へ出展参加を促して販売促進を図る。
	見積提案数（1社あたり）	1件/社	0件/社	0%		
	②商談会参加 事業者数	1社	1社	100%	A	
	成約件数（1社あたり）	1件/社	0件/社	0%		
	③物産展出展 事業者数	2社	17社	850%	A	
	売上額（1社あたり）	5万円/社	0円/社	0%		
	(2) ECサイト活用支援目標					
	①ニッポンセレクト 出品事業者数	1社	0社	0%	-	民間企業のECサイトへの出店・出品の支援を行うことができなかった。小規模事業者にとってECサイト活用は、近隣地域だけでなく全国規模の販路開拓に繋がるものなので、次年度は事業者の掘り起こしから始めて支援を行っていく。
	売上額（1社あたり）	1%増加/社	0%増加/社	0%		
	②ECサイト 出品者数	1社	0社	0%	D	
	売上額（1社あたり）	5%増加/社	0%増加/社	0%		
	③自社WEBサイト 環境整備事業者数	1社	1社	100%	A	
	売上額（1社あたり）	3%増加/社	248%増加/社	826%		
総合評価 <b>B</b>						

項目	事業概要	目標	実績	達成率	評価	具体的内容・効果・課題など
7. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事	①評価委員会の開催	年2回	1回	—	—	中間報告は実施せず
	②計画の見直し及び改善					
	③評価結果の公表		実施			
8. 経営指導員等の資質向上などに関する事	①OJTによる知識の習得及びスキルの向上		随時	—	—	
	②Off-JTによる知識の習得及び支援スキルの向上		0回			
	③職員の定期ミーティングの開催		年12回			